

平成 20 年 4 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社 富士バイオメディックス
代表者名 代表取締役社長 鈴木 晃
(コード番号: 3379 名証セントレックス)
問合せ先 執行役員 管理本部長 福島 信行
(TEL. 03-5255-3411)

会社分割(簡易分割)による調剤薬局事業の分社化 および子会社の吸収合併に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 4 月 16 日開催の取締役会において、平成 20 年 6 月 1 日をもって、当社調剤薬局部門の事業(以下、「調剤薬局事業」という)を吸収分割の方法により分社化し、その事業を当社 100%子会社である株式会社三栄メディカル(以下、「三栄メディカル」という)に承継させるとともに、三栄メディカルに当社 100%子会社である株式会社本郷台ファーマシー(以下、「本郷台ファーマシー」という)を吸収合併し、当社グループの調剤薬局事業を統合することを決議し、同日分割契約および合併契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、三栄メディカルは、分割・合併期日である平成 20 年 6 月 1 日をもって、商号を株式会社富士ファミリーファーマシー(以下、「富士ファミリーファーマシー」という)に変更し、本店を東京都中央区八重洲二丁目 1 番 5 号に移転する予定であります。

記

I. 会社分割(簡易分割)による調剤薬局事業の分社化

1. 会社分割の目的

当社は、医薬品等開発に関して非臨床試験から臨床試験(第Ⅰ相～第Ⅲ相および製造販売後)、更には医薬品販売までを調剤薬局を組み入れ、総合的に支援する医薬品等開発支援企業です。また、第二のコアビジネスとしてアンチエイジング事業を加え、身体の内外両面ならびに心のケアも含め、予防医学的観点から、トータルヘルスケアを推進し社会へ貢献しております。特に調剤薬局事業では、平成 19 年 9 月に本郷台ファーマシーを子会社化するなど積極的な店舗展開により、北は北海道から南は沖縄まで全国に 84 店舗(平成 20 年 4 月 14 日現在)を経営しております。

今般、調剤薬局事業を分社化・統合することにより、事業の迅速化と効率化を実現させ、当社グループの更なる企業価値の向上を図ってまいります。地域に根ざした「かかりつけ薬局」として引き続き社会に貢献してまいります。また、当社ならびに子会社のガバナンスと内部統制強化に努め、これまで以上に経営の透明性を高めるとともに適切な情報開示を行う方針であります。

2. 会社分割の内容

(1) 日程

分割契約承認取締役会	平成 20 年 4 月 16 日
分割契約締結	平成 20 年 4 月 16 日
分割契約承認株主総会(承継会社)	平成 20 年 4 月 17 日(予定)
分割期日(効力発生日)	平成 20 年 6 月 1 日(予定)
分割登記日	平成 20 年 6 月 2 日(予定)

(注) 本件分割は、会社法第 784 条第 3 項の規定に基づき、同法 783 条第 1 項に定める株主総会の承認を得ずに行われます。

(2) 分割方式

当社を分割会社とし、当社 100%子会社である三栄メディカルを承継会社とする吸収分割であります。

(3) 株式の割当

承継会社は、本件分割に際して新たに普通株式 99,800 株を発行し、その全てを当社に割当てます。これに伴い承継会社の資本金の額が金 40 百万円増加いたします。

(4) 分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

当社は、新株予約権および新株予約権付社債を発行しておりません。

(5) 承継会社が承継する権利義務の概要

承継会社は、調剤薬局事業を遂行する上で必要と判断される当該事業にかかる資産（ただし売掛金と現金預金一部を除く）、負債、契約関係およびこれらに付随する一切の権利義務を承継いたします。なお、当社から承継会社に承継させる債務について、当社は分割期日以降これを連帯保証いたします。

(6) 債務履行の見込み

当社および承継会社は、本件分割の効力発生日以降において弁済期が到来する当社および承継会社の債務について、本件分割において、当社に残存する資産額と承継会社が承継する資産額は各々の負債の額を上回っていることから、債務履行の見込みの問題はないものと判断いたしております。

3. 会社分割の当事会社の概要（平成 20 年 2 月 29 日現在）

	当社（分割会社）	承継会社
(1) 商号	株式会社富士バイオメディックス	株式会社三栄メディカル
(2) 事業内容	1. 医薬品等開発支援事業 （医薬品等の開発における臨床試験および非臨床試験の受託） 2. 調剤薬局事業 （調剤薬局の経営） 3. アンチエイジング事業 （美容外科・メンズアンチエイジングクリニックの経営支援、鍼灸接骨院の経営、健康食品の開発販売、美容室チェーンの経営） 4. その他の事業 （病理組織の検査、医療機関の設計・施工等）	調剤薬局事業 （調剤薬局の経営）
(3) 設立年月日	昭和 59 年 12 月 20 日	平成元年 7 月 1 日
(4) 本店所在地	東京都中央区八重洲二丁目 1 番 5 号	東京都板橋区高島平二丁目 22 番 8 号
(5) 代表者	代表取締役社長 鈴木 晃	代表取締役社長 小林 壮治郎
(6) 資本金の額	5,186 百万円	10 百万円
(7) 発行済株式総数	118,650 株	200 株
(8) 純資産	11,276 百万円	21 百万円
(9) 総資産	31,108 百万円	46 百万円
(10) 決算期	5 月 31 日	5 月 31 日
(11) 従業員数	622 名	4 名
(12) 主要取引先	事業会社および医療法人等	個人等

(13)	大株主および持株比率	東邦薬品株式会社(32.59%)、株式会社メデカジャパン(7.91%)	当社(分割会社)(100%)
(14)	主要取引銀行	埼玉りそな銀行、三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、百十四銀行、四国銀行、みずほ銀行、群馬銀行、あおぞら銀行	埼玉りそな銀行、みずほ銀行、東京スター銀行
(15)	当事会社の関係	資本関係:	当社(分割会社)は、承継会社の発行済株式の100%を保有しています。
		人的関係:	役員の兼務関係があります。なお、分割後、当社(分割会社)は、承継会社に役員を派遣いたします。
		取引関係:	特記すべき事項はありません。なお、分割後、当社(分割会社)は、承継会社の管理業務を受託いたします。

(注)1. 上記(6)から(9)および(11)については、分割会社および承継会社ともに単体の決算数値であります。

2. 当社(分割会社)第三者割当増資による新株式(普通株式35,744株)の効力が平成20年2月28日付にて発生いたしました。上記(13)「大株主および持株比率」は、平成19年11月30日現在の株主名簿上の株式数に当該増加株式数を加算したものであります。

3. 三栄メディカル(承継会社)の「商号」、「本店」につきましては、平成20年6月1日の分割期日をもって、それぞれ「株式会社富士ファミリーファーマシー」、「東京都中央区八重洲二丁目1番5号」に変更または移転する予定であります。

4. 当社(分割会社)の最近3年間の業績

(I) 連結

決算期	平成17年5月期	平成18年5月期	平成19年5月期
売上高 (百万円)	10,535	12,031	18,215
営業利益 (百万円)	541	787	1,000
経常利益 (百万円)	455	677	834
当期純利益 (百万円)	246	333	337
1株当たり当期純利益 (円)	22,316	5,478	4,917
1株当たり配当金 (円)	2,500	1,000	1,200
1株当たり純資産 (円)	139,109	56,927	73,240

(II) 単体

決算期	平成17年5月期	平成18年5月期	平成19年5月期
売上高 (百万円)	10,111	11,391	13,033
営業利益 (百万円)	511	775	1,009
経常利益 (百万円)	453	712	973
当期純利益 (百万円)	258	335	426
1株当たり当期純利益 (円)	23,468	5,517	6,219
1株当たり純資産 (円)	145,769	56,938	74,580

(注)平成17年5月期の「1株当たり当期純利益」、「1株当たり配当金」、および「1株当たり純資産」は株式分割(5分割)以前のものを記載しております。

5. 承継会社の最近3年間の業績

決算期	平成17年5月期	平成18年5月期	平成19年5月期
売上高 (百万円)	149	157	157
営業利益 (百万円)	18	11	12
経常利益 (百万円)	21	13	13

6. 分割する事業部門の内容

(1) 事業内容

調剤薬局事業(調剤薬局の経営)

(2) 当該事業部門の平成 19 年 5 月期における売上高および営業利益

売上高 8,669 百万円 営業利益 682 百万円

(3) 承継させる資産・負債の項目および金額 (平成 20 年 2 月 29 日現在)

資 産		負 債	
項目	帳簿価額 (百万円)	項目	帳簿価額 (百万円)
流動資産	641	流動負債	1,911
固定資産	1,394	固定負債	58
合計	2,036	合計	1,969

(注) 上記数値は速報数値であります。

7. 会社分割後の当社(分割会社)の状況

(1) 商号、本店所在地、代表者、資本金の額および決算期

いずれも変更ありません。

(2) 総資産

承継させる資産から承継会社の株式取得額を差し引いた額が減少いたします。

8. 会社分割が今後の業績に与える影響

承継会社は、当社の 100%子会社であるため、本件分割が当社グループの連結業績に与える影響は軽微であります。個別業績に与える影響は精査中であり、確定次第適時開示いたします。

II. 子会社の吸収合併

1. 合併の目的

当社調剤薬局事業を分社化して三栄メディカルに承継させるに伴い、重複する業務の効率化により経営資源の有効活用を図るため、本郷台ファーマシーを三栄メディカルに吸収合併いたします。

2. 合併の内容

(1) 日程

合併契約承認取締役会 (両社)	平成 20 年 4 月 16 日
合併契約締結	平成 20 年 4 月 16 日
合併契約承認株主総会 (両社)	平成 20 年 4 月 17 日 (予定)
合併期日 (効力発生日)	平成 20 年 6 月 1 日 (予定)
合併登記日	平成 20 年 6 月 2 日 (予定)

(2) 合併方式

三栄メディカルを存続会社とし、本郷台ファーマシーを消滅会社とする吸収合併方式であります。

(3) 合併比率および合併交付金

本合併は、当社の 100%子会社 2 社による合併であり、新たな株式の発行は行わない

め、合併比率は算出しておりません。また、合併交付金の支払いはありません。

3. 合併の当事会社の概要(平成 20 年 2 月 29 日現在)

(1) 商号	株式会社三栄メディカル (存続会社)	株式会社本郷台ファーマシー (消滅会社)
(2) 事業内容	調剤薬局事業 (調剤薬局の経営)	調剤薬局事業 (調剤薬局の経営)
(3) 設立年月日	平成元年 7 月 1 日	昭和 56 年 11 月 20 日
(4) 本店所在地	東京都板橋区高島平 二丁目 22 番 8 号	神奈川県横浜市栄区小菅ケ谷 一丁目 15 番 2 号
(5) 代表者	代表取締役社長 小林 壮治郎	代表取締役社長 照井 健
(6) 資本金の額	10 百万円	20 百万円
(7) 発行済株式総数	200 株	40,000 株
(8) 純資産	21 百万円	△9 百万円
(9) 総資産	46 百万円	1,517 百万円
(10) 決算期	5 月 31 日	5 月 31 日
(11) 従業員数	4 名	163 名
(12) 主要取引先	個人等	個人等
(13) 大株主および 持株比率	株式会社富士バイオメディックス (100%)	株式会社富士バイオメディックス (100%)

(注) 三栄メディカル(存続会社)の「商号」、「本店」につきましては、平成 20 年 6 月 1 日の合併期日をもって、それぞれ「株式会社富士ファミリーファーマシー」、「東京都中央区八重洲二丁目 1 番 5 号」に変更または移転する予定であります。

4. 合併後の状況

(1) 商号	株式会社富士ファミリーファーマシー (予定)
(2) 事業内容	調剤薬局事業 (調剤薬局の経営)
(3) 本店所在地	東京都中央区八重洲二丁目 1 番 5 号
(4) 代表者	代表取締役社長 吉本 勝廣
(5) 資本金の額	50 百万円
(6) 総資産	未確定
(7) 決算期	5 月 31 日

(注) 「資本金の額」は、平成 19 年 5 月 31 日現在の資本金の額 10 百万円に、会社分割により増加する金 40 百万円を合計した額であります。

5. 合併が今後の業績に与える影響

本合併は、当社の 100%子会社 2 社による合併であるため、連結および個別業績に与える影響は軽微であります。

以 上